

### 3 特 別 会 計

#### (1) 概要

##### ア 執行状況

特別会計は、令和4年度で新たに創設された会計はなく、公債会計を含め8会計で、これら特別会計の執行状況は、第26表のとおりである。

決算額は、歳入7,333億7,949万円、歳出7,283億974万円で、前年度に比較し、歳入では361億514万円・4.7%、歳出では349億9,543万円・4.6%ともに減少している。

予算の執行率は、歳入93.3%、歳出92.7%であり、前年度に比較し、歳入では0.6ポイント、歳出では0.4ポイント、それぞれ低下している。

**第26表 執行状況**

(単位 千円)

区 分	予 算 現 額	歳 入		歳 出	
		収 入 済 額	執 行 率	支 出 済 額	執 行 率
4年度	785,758,885	733,379,499	93.3 %	728,309,741	92.7 %
3年度	819,904,432	769,484,640	93.9 %	763,305,176	93.1 %
比較増減額	△ 34,145,547	△ 36,105,140	—	△ 34,995,434	—
増減率等	△ 4.2 %	△ 4.7 %	△ 0.6ポイント	△ 4.6 %	△ 0.4ポイント

(注) 予算現額785,758,885千円は、当初予算額766,173,609千円、補正予算額19,535,605千円、繰越明許費繰越額49,671千円である。

(資料 78・79ページ参照)

##### イ 収支

特別会計の決算収支状況は、次ページ第27表のとおりである。

形式収支及び実質収支は、同額の50億6,975万円の黒字であり、実質収支が黒字となり剰余金が生じているのは、公債会計を除く7会計（土地区画整理、駐車場、母子父子寡婦福祉資金貸付、国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、基金）である。

この剰余金については、国民健康保険会計、介護保険会計及び基金会計では、札幌市基金条例第5条の規定に基づき、それぞれ国民健康保険支払準備基金、介護給付費準備基金及び基金会計が管理する各基金に合計37億6,360万円を積み立て、土地区画整理会計、駐車場会計、母子父子寡婦福祉資金貸付会計及び後期高齢者医療会計では合計13億615万円を翌年度へ繰り越している。

第27表 会計別決算収支状況

(単位 千円)

区 分		歳 入 A	歳 出 B	形 式 収 支 (歳入歳出差引額) C = A - B	翌年度へ繰り 越すべき財源 D	実 質 収 支 C - D
土 地 区 画 整 理	4 年 度	364,215	364,199	16	0	16
	3 年 度	407,680	407,509	171	0	171
	増 減	△ 43,464	△ 43,309	△ 154	0	△ 154
駐 車 場	4 年 度	140,591	139,017	1,573	0	1,573
	3 年 度	297,486	297,486	0	0	0
	増 減	△ 156,895	△ 158,468	1,573	0	1,573
母 子 父 子 寡 婦 福 祉 資 金 貸 付	4 年 度	322,643	269,357	53,286	0	53,286
	3 年 度	577,723	376,111	201,612	0	201,612
	増 減	△ 255,079	△ 106,753	△ 148,325	0	△ 148,325
国 民 健 康 保 険	4 年 度	181,889,722	181,776,315	113,407	0	113,407
	3 年 度	184,062,598	182,208,288	1,854,310	0	1,854,310
	増 減	△ 2,172,876	△ 431,973	△ 1,740,903	0	△ 1,740,903
後 期 高 齢 者 医 療	4 年 度	30,660,147	29,408,868	1,251,279	0	1,251,279
	3 年 度	29,353,800	28,180,182	1,173,618	0	1,173,618
	増 減	1,306,347	1,228,686	77,660	0	77,660
介 護 保 険	4 年 度	161,531,341	158,838,031	2,693,310	0	2,693,310
	3 年 度	158,149,915	155,206,469	2,943,446	0	2,943,446
	増 減	3,381,426	3,631,562	△ 250,136	0	△ 250,136
基 金	4 年 度	3,034,927	2,078,042	956,884	0	956,884
	3 年 度	2,159,604	2,153,299	6,305	0	6,305
	増 減	875,322	△ 75,257	950,579	0	950,579
計	4 年 度	377,943,590	372,873,832	5,069,758	0	5,069,758
	3 年 度	375,008,810	368,829,346	6,179,463	0	6,179,463
	増 減	2,934,779	4,044,485	△ 1,109,705	0	△ 1,109,705
公 債	4 年 度	355,435,909	355,435,909	0	0	0
	3 年 度	394,475,829	394,475,829	0	0	0
	増 減	△ 39,039,920	△ 39,039,920	0	0	0
合 計	4 年 度	733,379,499	728,309,741	5,069,758	0	5,069,758
	3 年 度	769,484,640	763,305,176	6,179,463	0	6,179,463
	増 減	△ 36,105,140	△ 34,995,434	△ 1,109,705	0	△ 1,109,705

(資料 78・79ページ参照)

ウ 収入未済額

特別会計における収入未済額は、次ページ第28表のとおりである。

第28表 特別会計収入未済額

(単位 千円)

区 分	収 入 未 済 額		主 な も の
	4 年 度	3 年 度	
土 地 区 画 整 理	1,259	2,036	清算金収入 (1,259 千円)
母子父子寡婦福祉資金貸付	442,981	460,175	母子福祉資金元利収入 (416,763 千円)
国 民 健 康 保 険	3,630,950	3,857,514	保険料 (3,266,577 千円)
後 期 高 齢 者 医 療	210,364	230,411	保険料 (210,364 千円)
介 護 保 険	1,057,055	1,108,221	返還金 (557,994 千円)
基 金	180	113	財産貸付収入 (180 千円)
合 計	5,342,791	5,658,474	

エ 一般会計からの繰入金・借入金状況

一般会計から繰入れを受けた特別会計（公債会計を除く。）は4会計であり、その状況は、第29表のとおりである。

繰入金の合計は517億6,489万円で、前年度に比較し8億4,903万円・1.7%増加している。これは、後期高齢者医療会計において、保険料軽減制度対象者の増により、保険基盤安定費が増加したことや、介護保険会計において、サービス利用者数の増により、介護・介護予防サービス費が増加したこと等によるものである。

借入金については、前年度に引き続き借入れを行った会計はなかった。

第29表 繰入金の状況

(単位 千円)

区 分	4 年 度	3 年 度	比 較 増 減	
			金 額	比 率
				%
土 地 区 画 整 理	349,117	390,605	△ 41,488	△ 10.6
国 民 健 康 保 険	18,971,198	18,999,627	△ 28,429	△ 0.1
後 期 高 齢 者 医 療	6,694,135	6,376,758	317,377	5.0
介 護 保 険	25,750,442	25,148,871	601,571	2.4
合 計	51,764,893	50,915,863	849,030	1.7

(2) 会計別決算状況

以下、各会計別に決算状況を述べる。